

《企画意図》 未だなくならない不法投棄やポイ捨てに対し、ウミガメを擬人化した家族が被害にあうことでその問題を身近に感じさせようと考えました。この作品を見て、ゴミ問題は私たちの問題であると感じてもらうことが目的です。(東京工芸大学 田村 悠)

ウミガメ家の食卓シーン。
美味しそうな料理を
家族に運んでくる母親。



母親
「今日はクラゲのお刺身よ～」

それを見て喜ぶ娘。
嬉しそうな表情。



娘
「やったー!いただきます」

料理を食べていた父親が
突然苦しそうに胸を押さえる。



父親
「ううっ」

驚く母親。
父親に駆け寄る。



母親
「あなた!あなた!大丈夫!!」

苦しそうな父親に
必死に声をかける母親

怯えた表情で見ている娘。

♪ Music

テーブルの上の料理。



Narration
ウミガメはポリ袋とクラゲの
区別が付きません。

台所の風景。
まな板の上で
ポリ袋が切られている。

スーパーが入る。



だから
考えよう
海のこと
ごみのこと

ACジャパンの
サウンドロゴが流れる。



♪
ACジャパン

《寸評》 海洋ゴミの問題を、ユーモアを含んだ表現で訴求している。家族の食卓に見立てているのが面白く、ドキッとさせる演出力も良い。擬人化の手法を使うことでこの問題の深刻さが伝わってくる。